

「水災害意識社会再構築ビジョン」に基づく由良川の取組方針の実施状況表（平成29年5月末現在）

具体的な取組の柱		取り組み内容	目標時期	取り組み機関						H28 (平成29年3月末現在)	H29	H30	H31	H32	備考
事項				市町村	府県	気象台	国	住民							
具体的取組	水系														
(1) ハード対策の主な取組															
■洪水を安全に流す対策	由良川	・下流部：輪中堤整備、宅地高上げ、中流部：連続堤防整備及び河道掘削等の実施	H30年代半ばの早い時期				○		実施中	実施中	実施中	実施中	実施中		
■内水を安全に処理する対策	由良川	・侵食・洗掘対策を実施	H32年度				○		実施中	実施中	実施中	実施中	完了予定		
■危機管理型ハード対策	由良川	・福知山市街地において、排水機の増設、遊水池の建設、貯留管の増設等の総合的な治水対策を行う。	H31年度	○	○		○		全機関で実施中	全機関で実施中	全機関で実施中	完了予定			
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備	由良川	・天端の保護、裏法尻の補強	H32年度				○		実施中	実施中	実施中	実施中	完了予定		
	由良川	・円滑かつ迅速な避難に資する施設（ハード）整備 例) 防災行政無線スピーカーの増設、CCTV カメラの増設、民間企業等と連携した一時避難場所の確保、避難経路の指定・整備等	H32年度まで段階的な実施	○	○		○		実施中	実施中	実施中	実施中	完了予定		
		・排水施設等の耐水化を引き続き行う	H32年度まで段階的な実施	○	○		○		実施中	実施中	実施中	実施中	完了予定		
(2) ソフト対策の主な取組															
①地域特性を十分に考慮した迅速かつ確実な実現に向けた取組															
■防災関係機関の連携	由良川	・風水害体制時活用サイト集を共有 ・年度始めに担当者会議を開催し、災害担当者に周知 ・出水期前に実施する洪水対応演習において、毎年ホットラインの訓練を実施 ・地域防災訓練において、ホットラインの訓練を実施 ・タイムラインについて、連携機関を広げるブラッシュアップに努める	毎年度 毎年度 毎年度 毎年度	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		全機関実施済み -	全機関実施予定 全機関実施予定	全機関実施予定 全機関実施予定	全機関実施予定 全機関実施予定	全機関実施予定 全機関実施予定	国、京都府、4/4市（H28実施済み） 国、4/4市（H28実施済み） 福知山市（H28実施済み）	
■ハザードマップの作成・周知等	由良川	・想定最大規模降雨時の洪水浸水想定区域図の作成・公表 【国】（洪水予報河川）由良川、土師川 【府】（水位情報周知河川）犀川、和久川、牧川、土師川、宮川 ・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の浸水継続時間の計算を完了し、各市に提供 ・想定最大規模降雨を対象とした家屋倒壊等氾濫想定区域の作成・公表	【国】 H28年台風期 【府】 H28年度末 【国】 H28年台風期 【府】 H28年度末 【国】 H28年台風期 【府】 H28年度末		○	○	○		国完了、京都府検討中 国完了、京都府検討中 国完了、京都府検討中	京都府完了予定（早期完了を目指す） 京都府完了予定（早期完了を目指す） 京都府完了予定（早期完了を目指す）				国（H28完了） 国（H28完了） 国（H28完了）	
■避難情報等の発令基準の策定	由良川	・想定最大規模降雨時の洪水浸水想定区域図等を反映した水害ハザードマップの作成・公表・周知 ・計画規模降雨及び想定最大規模降雨時の氾濫シミュレーションについて、浸水ナビ登録にて提供 ・想定最大規模降雨時の浸水範囲や浸水深等を踏まえ、①由良川沿川の道路が全線にわたり冠水したり地区全体が大きく水没するなど垂直避難が不可能な地区については、広域的な避難が出来るよう発令基準を従来より早めるほか、②毎回想定最大規模の水害に対する避難体制をとることが困難かつ現実的でないと考えられる場合は、計画規模等の水害に対する1次避難から2次避難への移行判断基準を設けるなど、地区の実情に応じた避難情報の発令基準を検討し取り決める ・想定最大規模降雨時の浸水範囲や浸水深も踏まえた（必要に応じ広域的な）避難体制（避難所関係含む）の再構築・検討を実施。この際、避難行動要支援者への配慮を適切に行う	H29年度末 H29年度末	○ ○			○		4/4市検討中 4/4市検討中	台風期までに4/4市完了予定 完了予定					
■避難行動のための情報発信等	由良川	・新たなステージに対応した防災気象情報を提供するとともに、分かりやすい防災気象情報の提供に努める（H28,H29に随時提供開始） ・夜間の避難が困難なことから、早めの避難情報等の発令や避難所開設を行う場合があることを住民に予め周知。引き続き、空振りを恐れない早めの避難情報等の発令を実施 ・プッシュ型の情報伝達手段の充実及び多様化 ・プッシュ型で洪水予報（水位や雨量等の予測）を配信 ・ブル型の情報伝達手段の多様化 ・避難行動要支援者に対し、プッシュ型の情報伝達が確実になされるよう支援（携帯防災メールの登録支援、防災ラジオの各戸配布、自主防災組織の訪問や電話による戸別の声かけ体制の整備等）	H29年度末 随時 H30年度出水期まで随時 現在検討中で早期実現 H30年度出水期まで随時 H30年度出水期		○ ○ ○ ○ ○		○		検討中 4/4市実施済み 検討中（福知山市は3月にYahoo防災情報アプリを開始） 洪水情報のプッシュ型配信について調整中 検討中 検討中 要配慮者・要配慮者施設に防災行政ラジオ貸与（福知山市）	7月上旬に完了予定 4/4市実施予定 検討中 5月1日から開始 検討中 検討中				「危険度を色分けした時系列」及び「警報級の可能性」（H29.5.17実施済み） 4/4市（H28実施済み） 出水期までに完了予定 出水期までに完了予定 出水期までに完了予定	
■防災に関する啓発活動、水害（防災）教育の拡充	由良川	・施設では守り切れない大洪水は必ず発生するとの考え方に立ち、想定最大規模降雨時の水害ハザードマップを活用した地域住民が参加する避難訓練を実施 ・タイムラインのシナリオに基づく地域住民が参加する避難訓練を実施。その際、避難行動要支援者の避難も想定 ・自主防災組織への出前講座を継続し実施するとともに、学校関係については、対象を小中高校生徒だけでなく、先生等を対象としたものに拡大し、地域の水防防災意識を高める ・消防団（水防団）や地域住民等を対象とした現場説明会の規模拡大を図り、施設では守り切れない大洪水は必ず発生するとの考え方に立ち、水害リスクの高い箇所において堤防の共同点検を行い、地域の水防防災意識を高める ・効果的な「水防防災意識社会」の再構築に資する広報を検証の上実施	【福知山市、舞鶴市、綾部市】 毎年度 【宮津市】ハザードマップ作成・公表後随時 【福知山市、舞鶴市、綾部市】 毎年度 【宮津市】ハザードマップ作成・公表後随時 毎年度 毎年度 毎年度 H32年度まで随時	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○		- ※水害ハザードマップ作成中 3/4市実施済み 国、京都府、4/4市継続実施済み ※拡大は未 国、京都府、4/4市継続実施済み ※拡大は未 国と4/4市で座談会を実施	全機関検討開始予定 4/4市実施予定（宮津市追加） 全機関実施予定 全機関実施予定 全機関実施予定 全機関実施予定 全機関実施予定				福知山市、舞鶴市、綾部市（H28実施済み） 国、京都府、4/4市（H28実施済み） 国、京都府、4/4市（H28実施済み） 国、京都府、4/4市（H28実施済み） 国、4/4市（H28実施済み）	
②地域の力を最大限発揮した水防活動の実現に向けた取組															
■水防活動の強化・効率化	由良川	・消防団（水防団）が河川管理者等と共に、大規模出水時に水防活動を行う可能性の高い水害リスクの高い箇所を予め把握すべく、水防工法訓練や由良川防災バトロール、災害図上訓練（DIG:Disater Imagination Game）等を実施 ・土のう造成機（国が保有）を活用するなどして予め製造した土のうや土砂を、既存の土のうステーション等の他、今後整備する防災ステーションや水防拠点に大量に仮置きしたり、水のうを配備したりしておくことにより、水防活動の円滑化かつ迅速化を図る。各市はそれを利用することで円滑かつ迅速な水防活動を行う	毎年度 毎年度	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○		4/4市実施済み 4/4市実施済み	4/4市実施予定 4/4市実施予定	4/4市実施予定 4/4市実施予定	4/4市実施予定 4/4市実施予定 4/4市実施予定	4/4市実施予定 4/4市実施予定	4/4市（H28実施済み） 4/4市（H28実施済み）	
■水防体制の強化	由良川	・引き続き、消防団（水防団）員の確保（募集等）と、自主防災組織の新規設置に努める ・リーダー育成、後世に繋ぐための研修会を開催	毎年度 毎年度	○ ○			○ ○		4/4市実施済み 4/4市実施済み	4/4市実施予定 4/4市実施予定	4/4市実施予定 4/4市実施予定	4/4市実施予定 4/4市実施予定	4/4市実施予定 4/4市実施予定	4/4市（H28実施済み） 4/4市（H28実施済み）	
③大規模浸水被害から早期復旧するための事前の計画・準備に向けた取組															
■自営水防の推進	由良川	・災害拠点病院を含む防災関係機関の施設等に対し、想定最大規模降雨時における浸水リスクの説明 ・水害対策等の啓発活動を引き続き行う	【国】 H28年度末 【府】 H28年度末 【国】 H28年度末 【府】 H28年度末	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○		国実施中、京都府未 国、京都府、4/4市実施済み 国、京都府、4/4市実施済み	完了予定（早期完了を目指す） 国、京都府、4/4市実施予定 国、京都府、4/4市実施予定					国、京都府、4/4市（H28実施済み）	
■社会活動の早期回復対策	由良川	・福知山市においては、総合的な治水対策による段階的な整備を踏まえ、効率的かつ迅速に氾濫水を排水するため、排水手法の検討等を整備段階毎に行い、大規模な水害を想定した由良川排水計画を作成。綾部市は、都市下水路に係る「雨水対策基本計画」を策定し具体的な対策に取り組む。また、他市においても、排水計画の必要性について検証し、必要に応じて排水計画を作成 ・BCPの必要性を周知し、BCPを各機関で作成	【福知山市】 H28年度末 【福知山市以外】必要に応じ随時 H32年度までに随時	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○		1/4市（綾部市）完了、3/4市実施中 国、京都府、3/4市実施中、1/4市実施済み（福知山市は簡易版作成済みに加えて、本格版作成済	完了予定 完了予定 完了予定					綾部市（H28完了） 福知山市（簡易版、本格版ともにH28作成済み）	